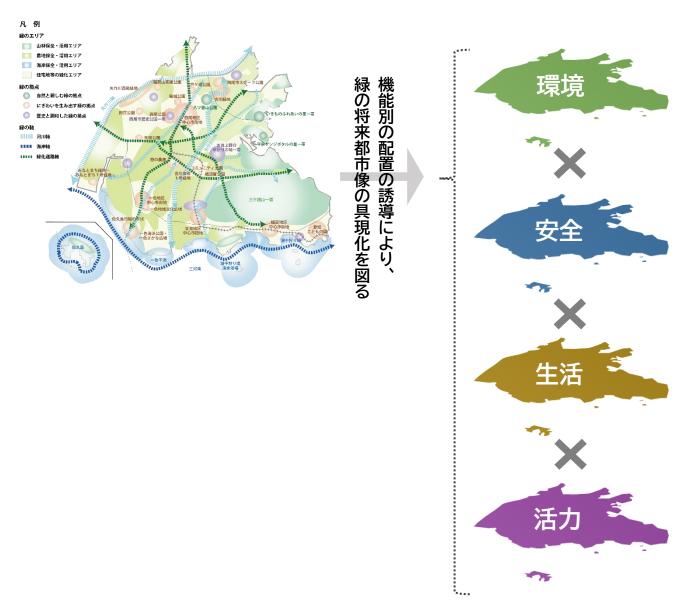
第 4 章 緑の配置方針

4-1 緑の配置方針の概要

緑の将来都市像を実現するため、緑の機能別に配置方針を定めます。本計画においては、緑が持つ 多様な機能を、愛知県広域緑地計画平成 31 年(2019 年)に倣い、「環境」「安全」「生活」「活力」の4つ の視点で分類し、機能類型ごとに配置を位置づけます。機能類型ごとに整理することで、機能配置の不 均衡を抑制し、必要な緑の機能が市内のどこであってもある程度均質的に充足されるように、誘導を 図ります。

緑の将来都市像

機能類型別の緑の配置方針

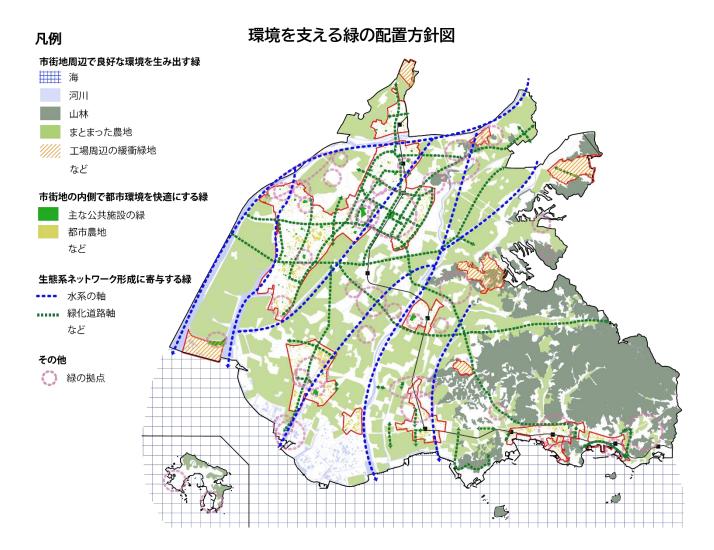


4-2 環境を支える緑の配置方針

都市の緑は、動植物の生息地であり、ヒートアイランド現象などの気象条件の緩和、大気の浄化などの機能があります。このような環境保全の役割を果たす緑について、次のような配置を誘導します。

◆ 環境を支える緑の配置方針

\$	市街地周辺で良	海・河川などの水域や山林は、動植物の生息空間であり、市街地を囲む
	好な環境を生み	農地も合わせて、市街地とその周辺環境を豊かにするため、市街地周辺
	出す緑	の環境を支える緑として位置づけ、保全を図ります。
\$	市街地の内側で	都市公園をはじめとした公共施設の緑や、生産緑地地区・特定生産緑地
	都市環境を快適	地区などの都市農地は、ヒートアイランド現象の緩和やオープンスペース
	にする緑	の創出、身近な目に見える緑の景観形成として重要であるため、市街地
		のなかで環境を支える緑として位置づけ、保全や創出を図ります。
\$	生態系ネットワ	市街地内や市街地間をつなぐ連続的な緑の空間として、良好な河川環境
	ーク形成に寄与	の維持や、主要な道路における街路樹・植栽などの整備・管理をします。
	する緑	



4-3 暮らしの安全を守る緑の配置方針

都市の緑は、被災時に、避難場所や防災活動の拠点になるとともに、火事の拡大を抑えるなど、まちの安全性を高める機能があります。このような防災の役割を果たす緑について、次のような配置を誘導します。

◆ 暮らしの安全を守る緑の配置方針

\$	広域的に都市	水源涵養機能を有する山林や、山林の中でも重点的に守る保安林を位置
	を守る緑	づけます。市街地の周辺のまとまった農地も保水・湧水機能を持つ空間と
		して保全をします。
	防災ネットワー	火災の延焼を止める河川空間の保全や、火災の待避地となることで避難
	クとして都市	路となる主要な道路を緑化し、緑の防災ネットワークを構築します。
	を守る緑	
	避難先として	地域防災計画に位置づけられる地域防災活動拠点及び地区防災活動拠点
	都市を守る緑	のうち、緑である拠点を、緑の防災拠点として位置づけます。ほか、身近な
		避難先として、一時的な避難場所となる公園・遊園などを配置します。

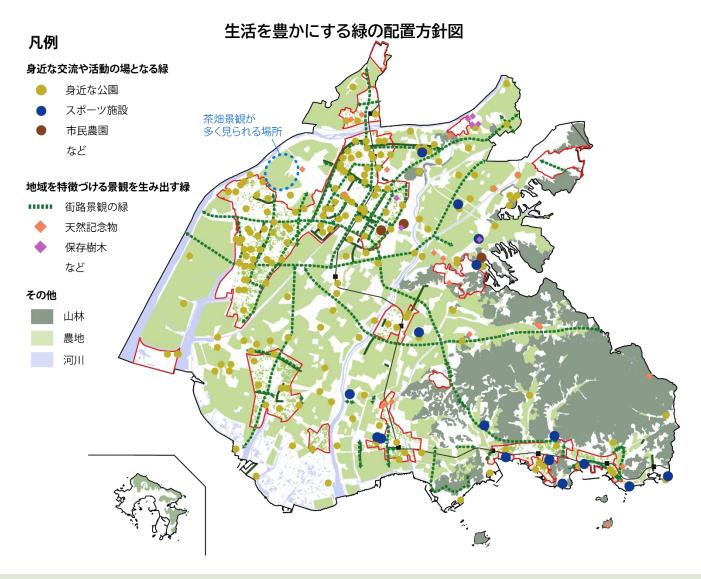
暮らしの安全を守る緑の配置方針図 凡例 広域的に都市を守る緑 水源涵養機能を有する山林 保安林 保水・遊水機能を持つ農地 など 西尾公園 防災ネットワークとして都市を守る緑 総合グラウンド •••• 延焼を止める河川空間 ■■■■ 避難路となる緑化道路軸 など 避難先として都市を守る緑 一時的な避難場所となる 身近な公園 横須賀公園 地区防災活動拠点に位置ははなった。 位置付けられている緑 地域防災活動拠点に 位置付けられている緑 その他 ◆ 避難施設

4-4 生活を豊かにする緑の配置方針

都市の緑は、自然とのふれあいや運動・遊びなど、日常の活動の場となるとともに、景観や歴史文化など地域性を生み出し、生活に潤いをもたらします。また、農業や漁業の活動がもたらす産業景観は、地域の文化的な景観でもあります。このような生活を豊かにする緑について、次のような配置を誘導します。

◆ 生活を豊かにする緑の配置方針

\$	身近な交流や活動	身近な公園や遊園、スポーツ施設、市民農園などを、日常的な市民活
	の場となる緑	動の場として活用する緑として位置づけ、維持管理します。
	地域を特徴づける	多くの人の目に留まる主要な道路において、緑化を図り、良好な街路
	景観を生み出す緑	景観を形成します。天然記念物や保存樹木などの貴重な緑を、地域を
		特徴づける緑として保全します。
		また、茶畑や花き畑など、地域を特徴づけるような産業景観の維持に
		努めます。



4-5 活力を生み出す緑の配置方針

都市の緑の中には、他所にはあまり見られない個性的な顔を持つものもあり、多くの人を魅了し、人が集まるきっかけとなるものがあります。また、農業・漁業をはじめとした生産活動の場となる空間もあります。このような、まちの資源となり、都市に活力を生み出す緑について、次のような配置を誘導します。

◆ 活力を生み出す緑の配置方針

\$	観光・レクリエーション	駅前をはじめとした各地域の中心的な市街地における緑化や、寺
	の拠点となる緑	社や歴史文化資源と、その周辺のまとまった緑の保全、環境レクリ
		エーション活動の場として活用できる緑や、良好な自然の眺望スポ
		ットなどを、観光とも連動させる拠点として位置づけ、活用を図り
		ます。
\$	産業活動の場となる	農地など生業として生産活動が行われる緑を、活力を生み出す緑
	緑	の一つとして位置づけ、保全を図ります。

